



3年生が卒業証書の紙漉き体験！！

11月30日（金）、3年生が道の駅「安達」上り線にある“二本松市和紙伝承館”において、卒業証書の紙漉きを行いました。

この紙漉きで出来上がった“和紙”は、自分の卒業証書となります。自分の卒業証書を自ら製作するわけですから、とても貴重な体験と言えます。卒業証書ですからそれなりの厚みが必要で、1枚漉く行程を3回繰り返し、3枚1セットで1枚の卒業証書となります。

手際よく作業を進める生徒もいれば、緊張からなかなかうまくいかない生徒もいました。この難しさを、身をもって体験するということは、伝統工芸というものがいかに鍛練を重ねて引き継がれてきたかということを感じ取ることができたことと思います。

来年3月13日には、自らが作った卒業証書を手に学び舎を旅立っていくことになります。



全校集会で表彰披露並びに演奏披露！！

12月5日（水）の全校集会では、これまでの各種大会で得た表彰の数々の披露が行われました。校長室のトロフィーやカップは置くところがないほど溢れています。先輩たちの実績を受け継いだ後輩たちが、立派な成績を残し、二本松二中の伝統を引き継いでいます。

また、12月8日（土）に開催されるアンサンブルコンテストに出場する吹奏楽部の生徒たちが、当日演奏する曲を披露しました。日没が早く、限られた時間ではありますが、一生懸命練習に励んできた成果を披露していました。本番でも実力を遺憾なく発揮してきてほしいと願っています。



来年度入学児童が中学校の授業を見学！！

12月6日（木）、生憎の天気の中、石井小学校と大平小学校の6年生が中学校を訪れ、中学校の授業の様子を見学していきました。

まもなく中学生となる6年生たちは、やや緊張気味に教室に足を踏み入れ、先輩たちの授業の様子に興味深く観察していました。先輩たちもいつもより張り切っている様子でした。

